

このまちの100年

「市川」

古代から交通の要衝として人と物が行き交う拠点であった市川。文人ゆかりの地としても知られ、過去には永井荷風、幸田露伴、北原白秋などの数多くの文人が好んで住んだ場所でもあります。



明治中期

教導団砲兵生徒隊。陸軍教導団の廃止後も野砲兵連隊などが駐屯した



大正期

かつて千葉街道沿いにあり、三本松と呼ばれた老樹。明治天皇から行幸の際に賛辞を賜った



大正期

江戸川橋と、その下を外輪船の通運丸が通過する様子



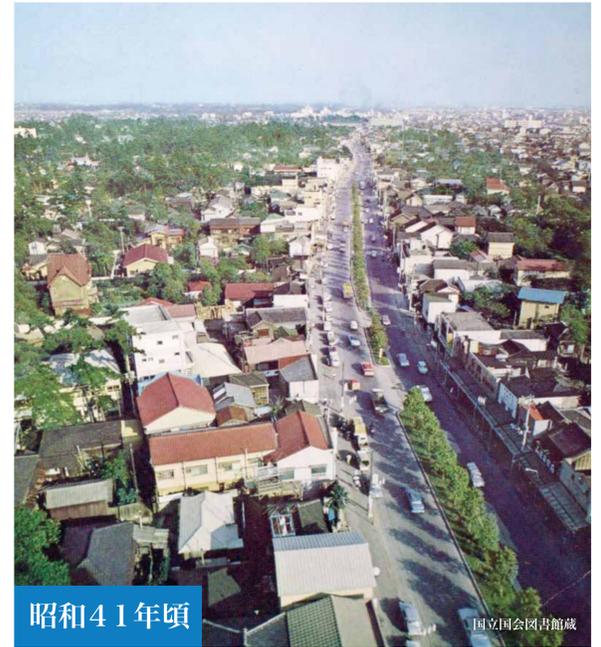
昭和前期

行基が真間に伝わる『手児奈の伝説』を聞き、弔いのために建立したといわれる、真間山弘法寺



昭和27年

昭和10年頃、市川には3館の映画館があった。写真は、昭和27年の市川日活館



昭和41年頃

市川市消防署(現在の西消防署)の望楼から八幡方面を望む。分離帯のある道は国道14号(千葉街道)

上空からみた市川エリア



昭和21年



昭和58年



令和元年

: 現在地
 : I-link タウン いちかわ : 市川真間駅 : 市川駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロマチ